

ジャバラハウス内における 淡水化装置(RO3)高圧ポンプ吐出配管 溶接部付近からの漏えいについて

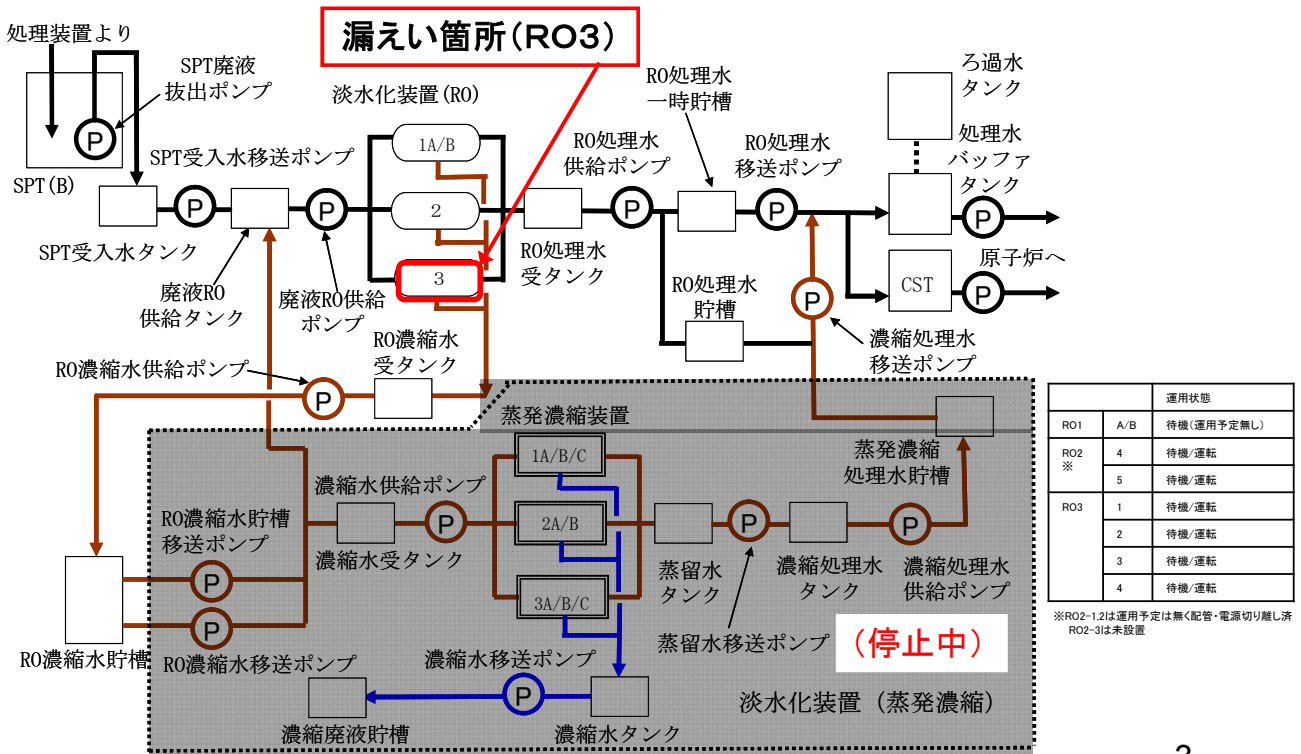
平成27年8月27日
東京電力株式会社

ジャバラハウス内における淡水化装置(RO3)高圧ポンプ 吐出配管溶接部付近からの漏えいについて

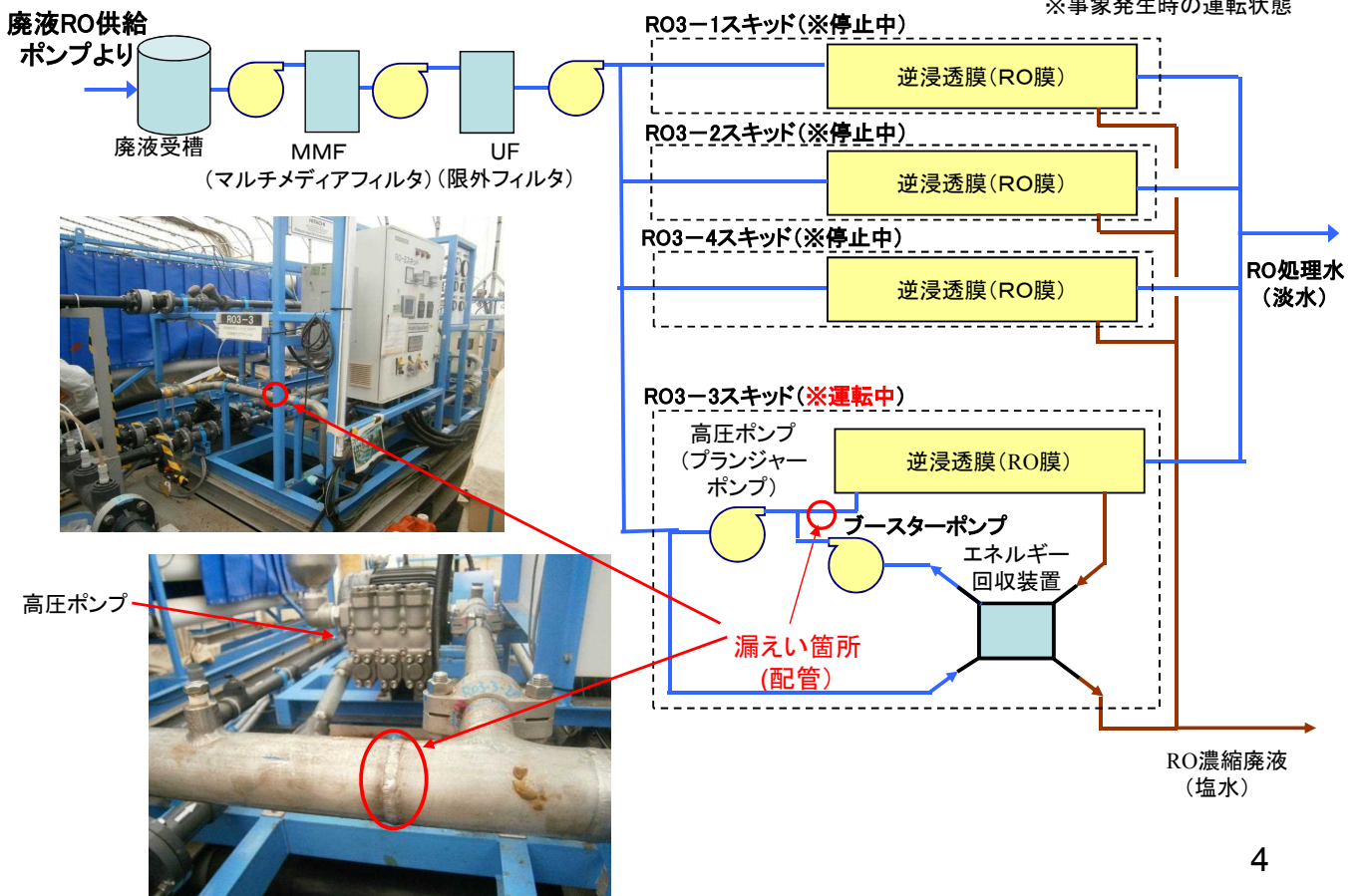
[概要]

- 日時:2015年8月12日10時17分頃
- 場所:淡水化装置(RO3)ジャバラハウス内
- 漏えい箇所:RO3高圧ポンプ吐出配管溶接部付近
- 状況:
 - 10:17頃 RO装置(RO3-3)の高圧ポンプ吐出配管から霧状の水を確認。
堰外への漏えいはなし。
 - 10:17頃 RO装置(RO3-3)を停止
 - 10:20頃 霧状の水の漏えいが止まったことを確認
 - 11:40頃 配管溶接部付近のピンホールらしきものからの漏えい(滲み)を確認
 - 12:45頃 漏えい箇所の拭き取り完了し、受けを設置
 - 15:07頃 RO3-1の高圧ポンプ吐出配管の目視点検を行い、異常がないことを確認し、RO3-1を起動。
 - 15:24頃 RO3-1高圧ポンプ吐出配管に漏えいのないことを確認
- 漏えい量:約1リットル
- 線量測定結果:アクアブロック表面 0.007[mSv/h](γ 線)
0.693[mSv/h](β 線)
- 周辺空間 0.01[mSv/h](γ 線)
0.03[mSv/h](β 線)

淡水化装置概略系統図

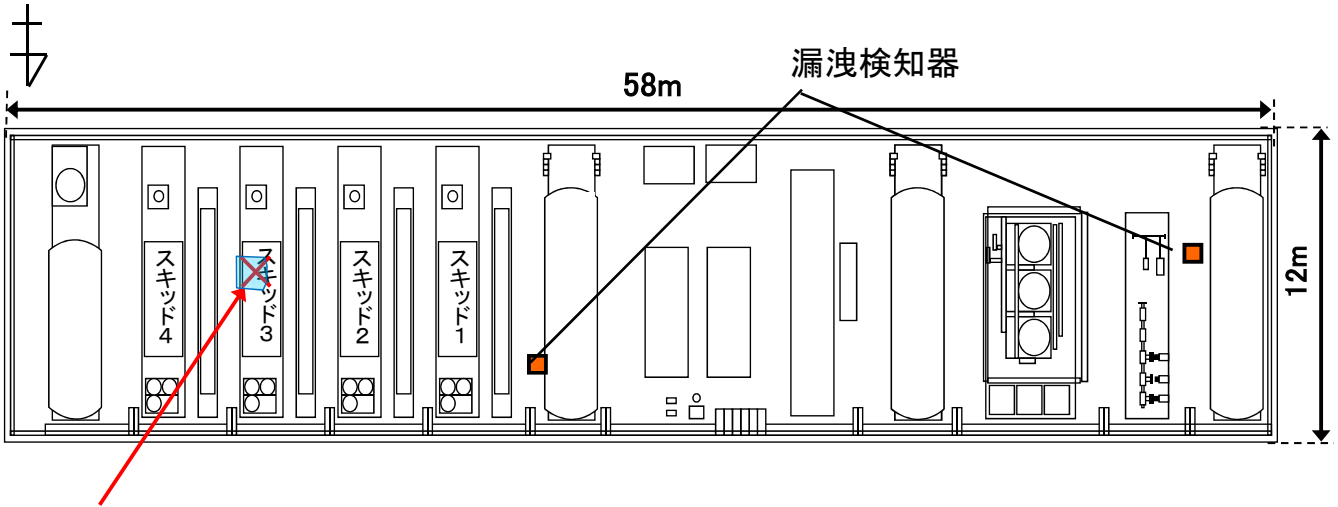


淡水化装置(RO3)の詳細図



淡水化装置(RO3)漏えい箇所

■ 淡水化装置(RO3)ジャバラハウス



漏えい箇所 漏えい範囲 1m×1m×1mm
(漏えい量1リットル)

今後の予定

○ 当該スキッド

・原因調査・対策

- ① 当該部は詳細調査※1を実施予定
- ② 当該部の交換

※1 RT・PT・内面目視・切断調査を検討

○ 他スキッド

- ① パトロールの強化(実施中)
- ② 類似箇所(溶接部)の漏えい防止措置※2
- ③ 溶接部のRTによる健全性確認

※2 自己融着性のある配管補修テープを施工
テープを施工できない箇所(配管サポートの下に位置する箇所)
は養生(飛散防止)

(健全性が確認できない箇所は配管交換または金属パテによる補強を検討)

(※)RO3-3についての詳細調査の結果を随時対策に反映

	8月	9月	10月
当該スキッド (RO3-3)	当該部調査 (PT・RT・内面目視)	当該部調査 (破断面観察・原因究明)	□ □ □
他スキッド (RO3-1,3-2,3-4, RO2-4,2-5)	漏えい防止措置	類似箇所健全性確認(RT)	配管交換 (健全性が確認できない場合)